

サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support/>

**家電商品
使い方・お手入れなどのご相談窓口**

受付時間 9:00~18:00 月~土曜日 (祝日・正月三が日を除く)
個人のお客様 0120-878-695
 ■上記電話番号をご利用いただけない場合 06-6907-1187

法人のお客様 0120-187-910
 ■上記電話番号をご利用いただけない場合 06-6904-4583

FAX フリーダイヤル 0120-872-460
 Help desk for foreign residents in Japan
 Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- URLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

修理に関するご相談窓口

受付時間 9:00~18:00 月~土曜日 (祝日・正月三が日を除く)
0120-878-554
 ■上記電話番号をご利用いただけない場合 03-6633-6700

<https://panasonic.jp/support/repair.html>
住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様は
0120-087-704

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair>

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】

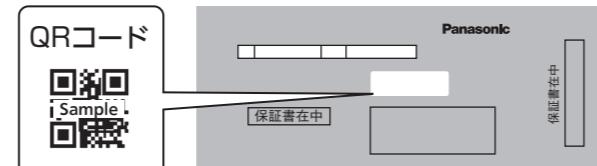
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知していただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる! [詳しくはこちら](https://club.panasonic.jp/aiyo/) 
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる!

保証書のQRコードから登録していくと、品番と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!



こんな症状はありませんか

- 水漏れがする。
- 焦げくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

→
ご使用中止

事故防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。

保証書別添付

取付設置説明書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上の注意」(2~3、5ページ)を必ずお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



取扱説明書

食器洗い乾燥機 (家庭用)
 ビルトインタイプ

品番 NP-60MS8

品番 S60MS8WD

品番 S60MS8W2

もくじ

ページ

安全上の注意	2
使用上のお願い	3

各部の名前/付属品	4
-----------	---

ご使用前に	4
食器を入れる	6
食器を洗う/乾燥する	10
運転時間の目安	12

お手入れする	14
設定を変える	16

仕上がりが気になるとき	17
よくあるお問い合わせ	18
故障かな?	19
こんな表示が出たら	20

保証とアフターサービス	21
点検のおすすめ	22
仕様	23
別売品	23

 すぐ使うときに便利!
 かんたんガイドもご覧ください。



台所用洗剤は、
 少量でも使えません!

●食器洗い機専用洗剤をお使いください。(P.3)

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

! 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

! 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

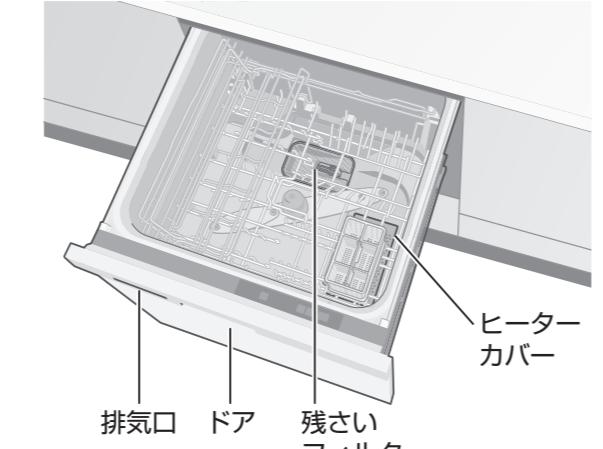
実行しなければならない内容です。

! 警告

やけど・けがを防ぐため

■運転中または運転終了後30分間は、絶対に庫内やヒーター・カバーに触れない(やけどのおそれ)

●食器の取り出しや残りフィルター・本体のお手入れも、30分以上経過してから行ってください。



■幼児が中に入らないようにする(ドアは中から開かないため、閉じ込めのおそれ)



●使用後は必ずドアを閉めてください。

火災を防ぐため

■水につけたり、かけたりしない(火災・感電のおそれ)



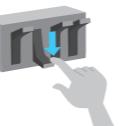
■火気を近づけない(火災のおそれ)

●蚊取り線香、タバコ、ローソクなど

■運転中は、本体に衝撃を与えない(感電や漏電・ショートによる火災のおそれ)

異常・故障時には

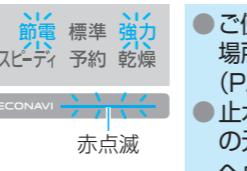
■直ちに使用を中止し、必ず止水栓(P.20)か水道の元栓を閉め、専用回路のブレーカーを切る(発煙・発火・感電のおそれ)



<異常・故障例>
●電源を入れても運転しないことがある。
●ドアの開閉動作に異常がある。
●運転中、異常な音がする。
●本体が変形したり、非常に熱い。
→販売店へ点検・修理を依頼してください。

水漏れを防ぐため

■ブザーが鳴り、「節電」「強力」コースが点滅しているときは、絶対にブレーカーを切らない(排水ができなくなり、水漏れ被害のおそれ)



●ご使用前に止水栓の場所をご確認ください。(P.20)
●止水栓(P.20)か水道の元栓を閉め、販売店へ点検・修理を依頼してください。

■排水管の高圧洗浄をするときは、排水管の水を本機に逆流させない(排水管の水が本機へ逆流すると、破損や水漏れのおそれ)

●本機の排水ホースに加わる圧力は、0.1 MPa以下にしてください。

やけど・けがを防ぐため

■排気口付近には近づかない(湯気・温風によるやけどのおそれ)



■強化ガラス製のものを入れない(粉々になって飛び散り、けがのおそれ)

■運転中にドアを開けるときは、必ずゆっくり開ける(洗浄水・湯気・庫内が高温のため、やけどのおそれ)

■給湯機と接続している場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する(高温のお湯が出る場合があり、やけどのおそれ)

■ドアを閉めるときは、指のはさみ込みに注意する(けがのおそれ)



使用上のお願い

必ず、食器洗い機専用洗剤をお使いください



食器洗い機専用洗剤

- 食器の量が少ない場合でも、必ず通常の汚れの洗剤目安量を守ってください。(洗いの工程の水量は食器の量によらず一定です)
- 油汚れが多いときは、通常の汚れの洗剤目安量の1.5倍の食器洗い機専用洗剤を投入する。(「油汚れが多いときや食物の色素(トマトケチャップ、ミートソース、カレーなど)の汚れの洗剤目安量」P.10 参照)
- (食器洗い機専用洗剤が少ないと、経路の詰まりなどによる故障の原因)
- 粉末洗剤は、かたまりを碎いて入れてください。(洗剤が残る原因)



台所用液体洗剤・重曹

- 台所用洗剤を使うと、大量の泡が発生します。泡を消すため、運転時間が長くなり、水の使用量も増えます。また、洗剤量によっては水漏れ・故障の原因になります。
- つけ置きなどで付いた洗剤は、しっかりすすいでおいてください。
- 重曹を使うと、重曹の成分がかたまります。(故障の原因)



●残さが多いときは取り除く。(ヒーター周辺部が汚ると、乾燥時に発煙やにおいの原因)



●開いたドアやかごに強い力をかけたり、ぶらさがったりしない。(破損や変形の原因)



●調理台や置き台として使わない。(破損や変形の原因)



●排気口をふきんなどでふさがない。(故障や結露の原因)



●下に引き出しがある場合、引き出しを開けたまま本機のドアを開けない。(引き出しや本機の破損の原因)

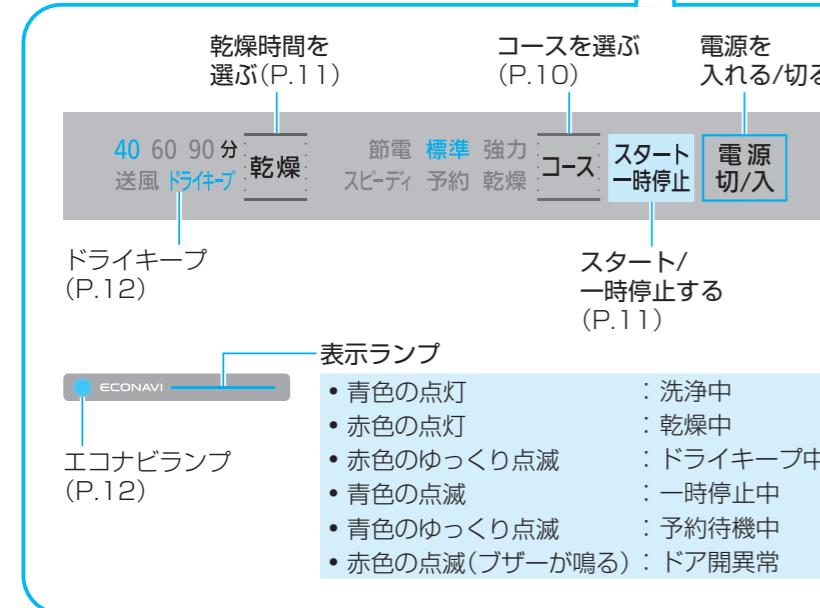
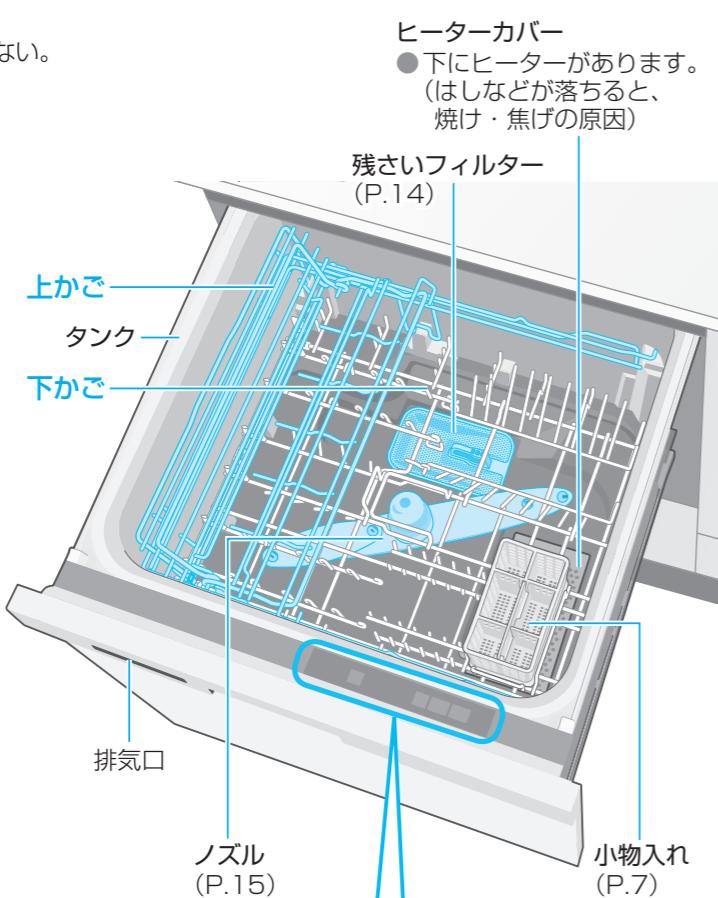


●テレビ、ラジオなどの家電製品の近くで使わない。(映像の乱れや雑音の原因)

●食器洗浄・乾燥以外の用途には使わない。(故障の原因)

寒冷地の別荘など、凍結のおそれがある場所に設置しない。(凍結したまま放置すると、給水弁や配管等の破損の原因)
・万一凍結した場合→凍結した(P.19)

各部の名前/付属品



お知らせ

- スタートせずに10分間放置すると、電源が切れます。
- 写真・イラストは説明用のため、実際とは多少異なります。

付属品 お試し用食器洗い機専用洗剤 (サンプル品)

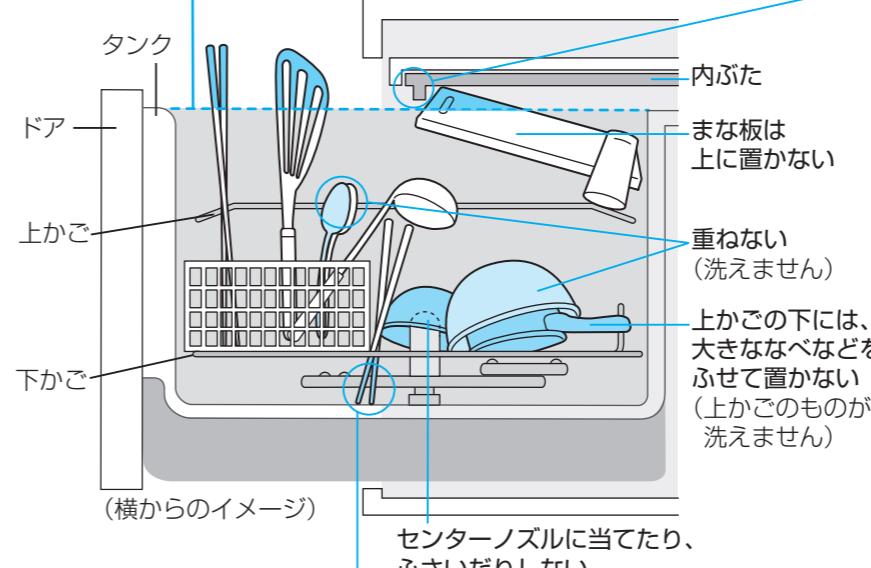
ご使用前に

- ご使用前に止水栓の場所をご確認ください。(P.20)

食器の入れ方

ドアを閉める前に、必ずご確認ください

タンクのふちからはみ出さない(本体・食器の破損や水漏れの原因)



ドアを閉めるとき食器が内ぶたに当たる場合は、無理に閉めずに食器をセットして下さい。無理に閉めると内ぶたが浮いてすき間ができ、運転中に水漏れの原因となります。

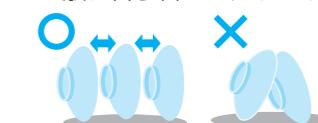
底にくぼみがある食器は少し傾ける

- 水の残りが少なくなります。



重ならないように

- 洗い上がりが悪くなったり、食器の触れ合う音がしたりします。



ドアが開かなくなったときは無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください。

洗えないもの

注意

強化ガラス製のものを入れない
(粉々になって飛び散り、けがのおそれ)



飛ばされやすい軽いものを入れない



- プラスチックのスプーン
- 発泡スチロールの容器
- ほ乳瓶の乳首
- ふきん・スポンジなど
(ヒーターかバーの上に落ちると、発煙・焦げ・変形・においの原因)

変色しやすいもの



その他

- びん・徳利などの食器
(口が小さいので、中が洗えない)
- 鉄製のフライパンなど
(さびるおそれ)
- フッ素加工のフライパンや炊飯器の内釜などで、表面に傷やはがれがあるもの
(コーティングはがれのおそれ)
- 上記以外で洗えないものは食器洗い機専用洗剤の記載をご確認ください。
- 上記の食器でも洗浄できるタイプがある場合もあります。詳しくは販売メーカーか製造メーカーにお問い合わせください。

熱に弱いもの

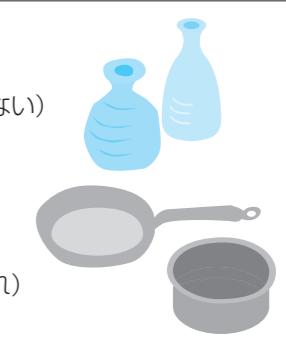
耐熱90℃未満のプラスチック製品
(耐熱表示のないものも含む)



- 耐熱温度60℃以上のものは、「節電」コースで洗えます。

割れやすいもの

- 傷の付いたガラス食器
- ひびの入った食器
- ひび割れ模様の食器
- 木製の柄の付いたなべ類



食器を入れる

●イラストや写真は一例です。
入れ方は、食器の大きさや形状により異なります。

入れ方のコツ

食洗機は、回転するノズルからの噴射水で汚れを落とします。



噴射水がよく当たるように
汚れた面を内側に向ける

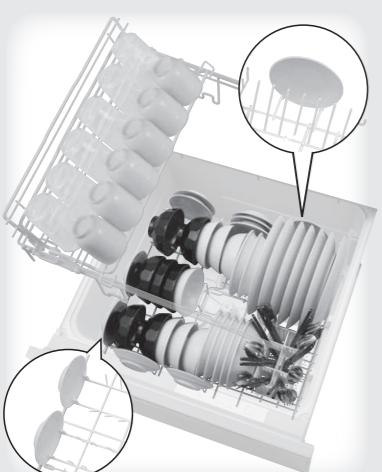


●カップは下向きに。

全部でどのくらい
入るの？

標準食器*の場合、50点
入ります。

●詳しくは「仕様」(P.23)

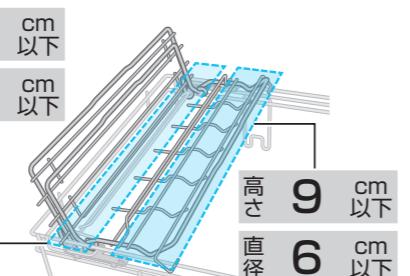


*標準食器とは、日本電機工業会
自主基準「電気食器洗い機用食器
に関する自主基準」(2009年9月
17日改正)に基づいた食器のこと
です。

コップ・小鉢

高さ 11 cm 以下

直径 6 cm 以下



噴射水がよく当たるように
汚れた面を矢印
→ 方向に向ける
向きが違うと、洗い上がりが
悪くなります。

上かご

上かごを動かすと、
いろいろな食器などが
セットできます(P.8)



包丁

刃の厚み 5 mm 以下

(ステンレス製)

刃を下にし、左端へ
(左端以外に入れると、かごのコーティング
が傷付いてさびる原因)

- 形状によってはセットできません。
- 鉄製や刃先が鋼のものは、入れないでください。(さびの原因)
- 出し入れ時は、庫内を傷つけないようご注意ください。

長めのさいばし・ おたまなど

長さ 40 cm 以下

茶わん・汁わん・ どんぶり鉢

上かごがある場合

直径 12 cm 以下

上かごを外した場合

直径 24 cm 以下

まな板

縦 22 cm 以下 横 41 cm 以下 厚み 1.5 cm 以下

(耐熱80 °C以上のプラスチック製)

汚れている面を内側に

- 木製品は、表面の傷に入り込んだ汚れが洗えない場合や、材質によっては変形のおそれがあります。

大皿

直径 24 cm 以下

- 奥側に小皿を入れなければ、直径 25 cm の大皿が入ります。

おはし・スプーン・ しゃもじ・さいばし・ おたまなど

長さ 23 cm 以下

- 先のとがったものを出し入れするときは、気をつけてください。
- 小物入れは、かごから取り外して洗うことができます。(P.14)

中板を上下入れ替えて、
タンブラーのふたなどを
入れることができます。

■中板の入れ替え方

使い方

6

7

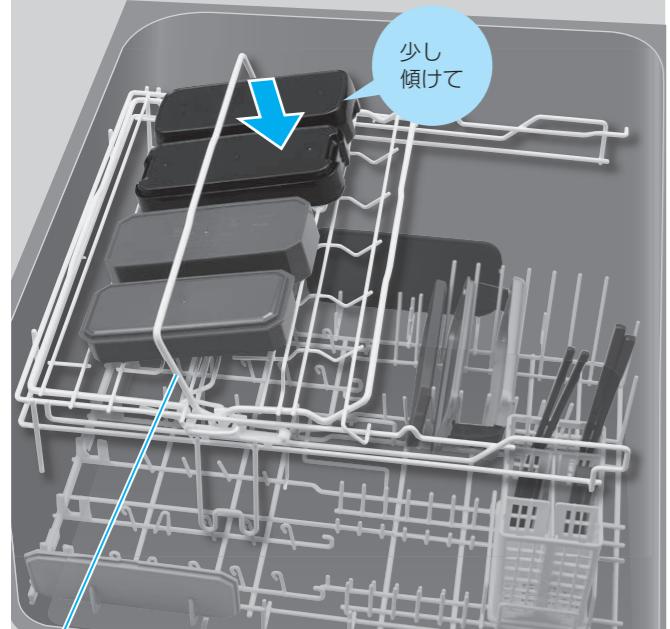
食器を入れる

こんなときは

上かごを動かして、いろいろな食器や調理器具がセットできます。



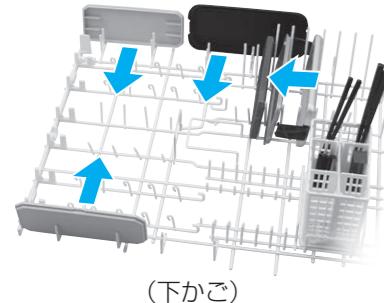
弁当箱(耐熱プラスチック製)など



バー[↓]
噴射による裏返りを防ぎます。

- 小さなものや内ふたなど平たいものは、上かごに入れないでください。
(落下や噴射で飛ばされる原因)

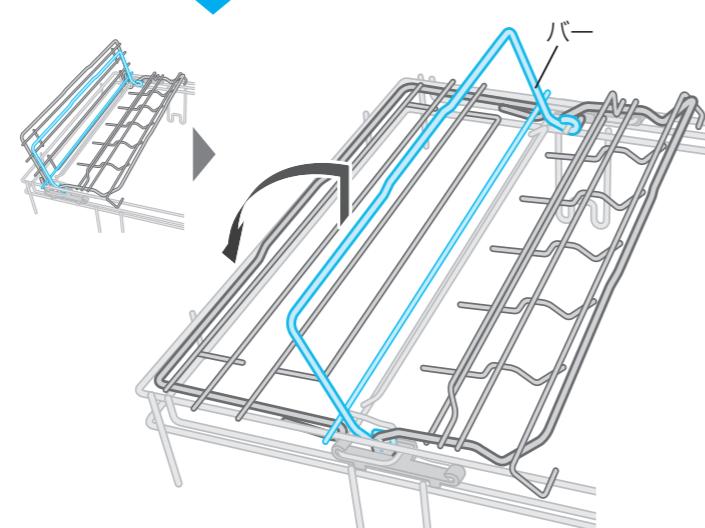
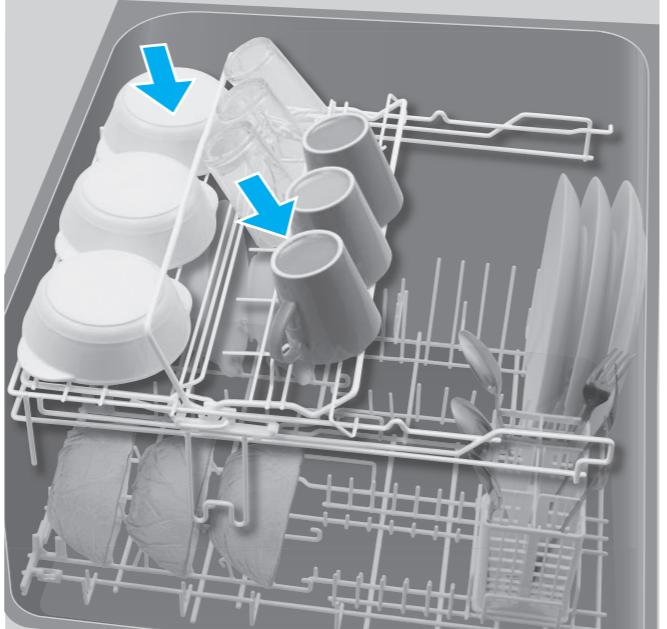
ふた(内ふた)のセット位置



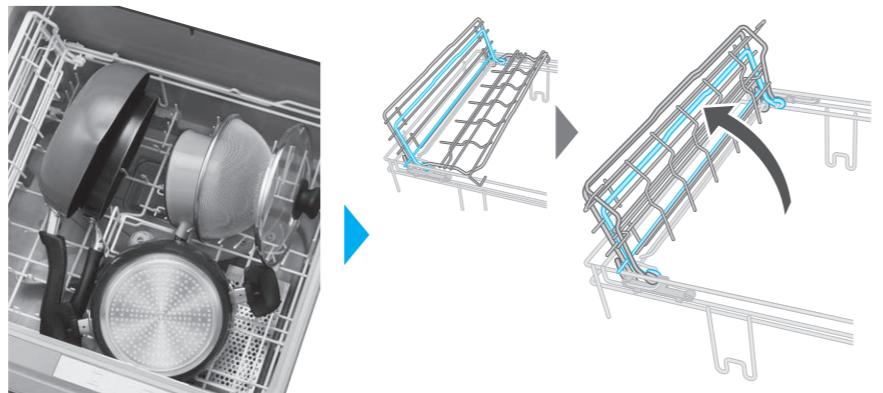
お知らせ

- 耐熱プラスチック製品は、耐熱温度60℃以上のものしか洗えません。
 - ・60℃～90℃未満のものは、「節電」コースで運転し、「送風」乾燥を選んでください。
 - ・90℃以上のものは、どのコースでも洗えます。
- プラスチック製品は水をはじきやすいため、乾燥運転しても水滴が残る場合があります。

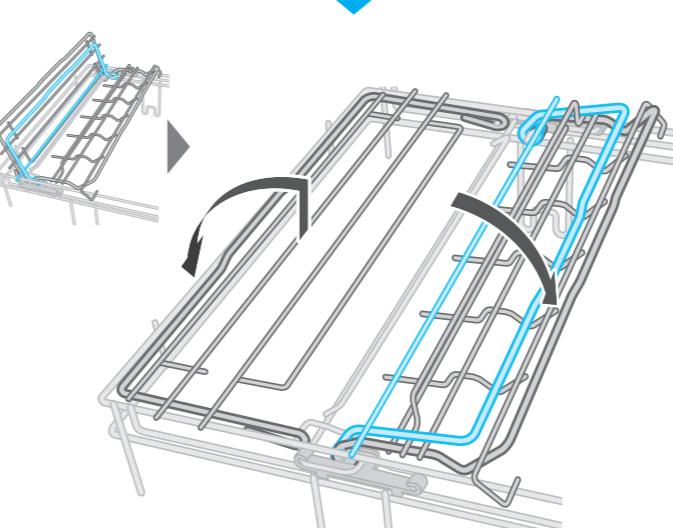
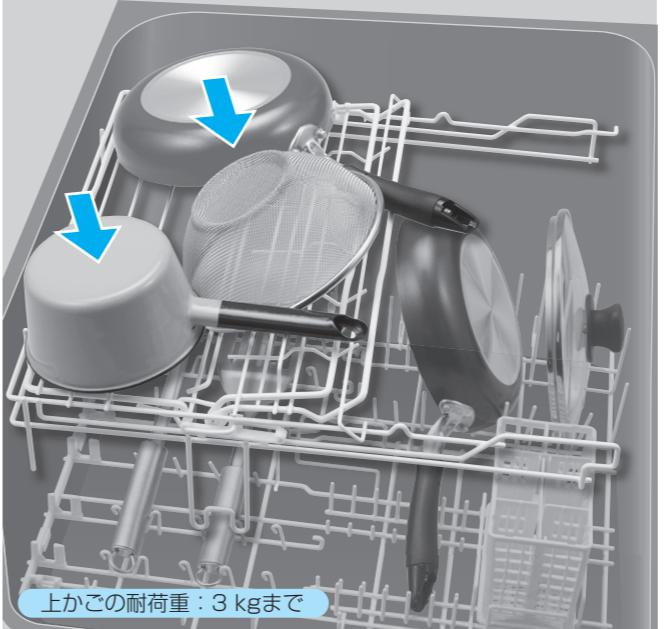
コップやグラタン皿など



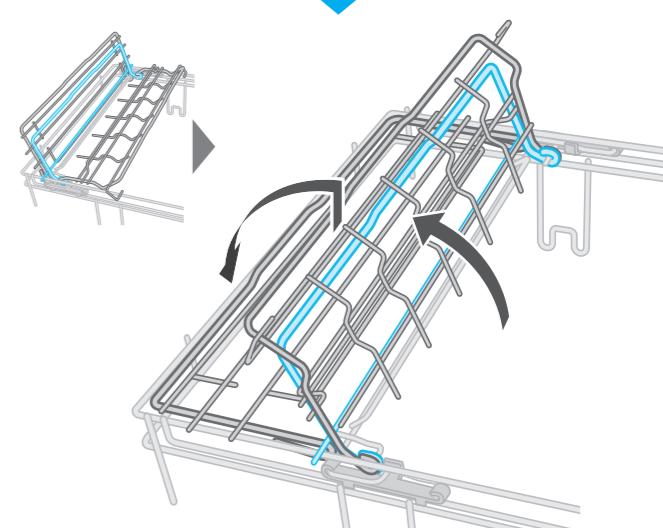
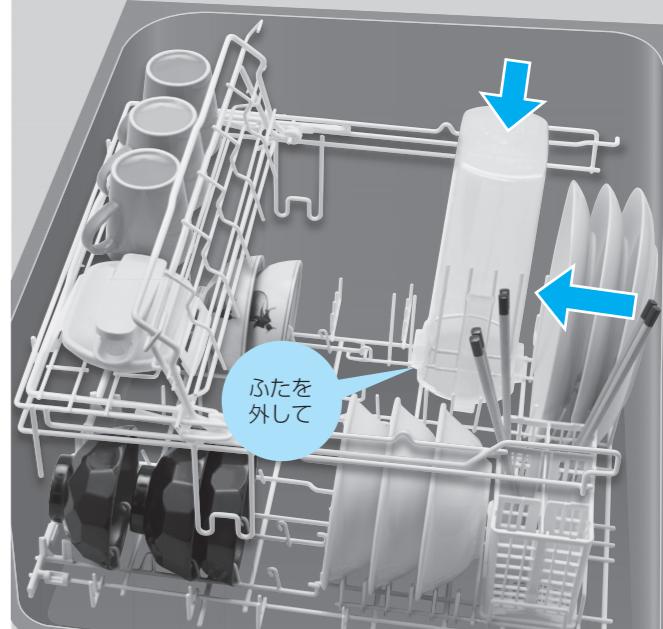
■ フライパンなどの調理器具は、下かごにも入れられます



フライパンなど

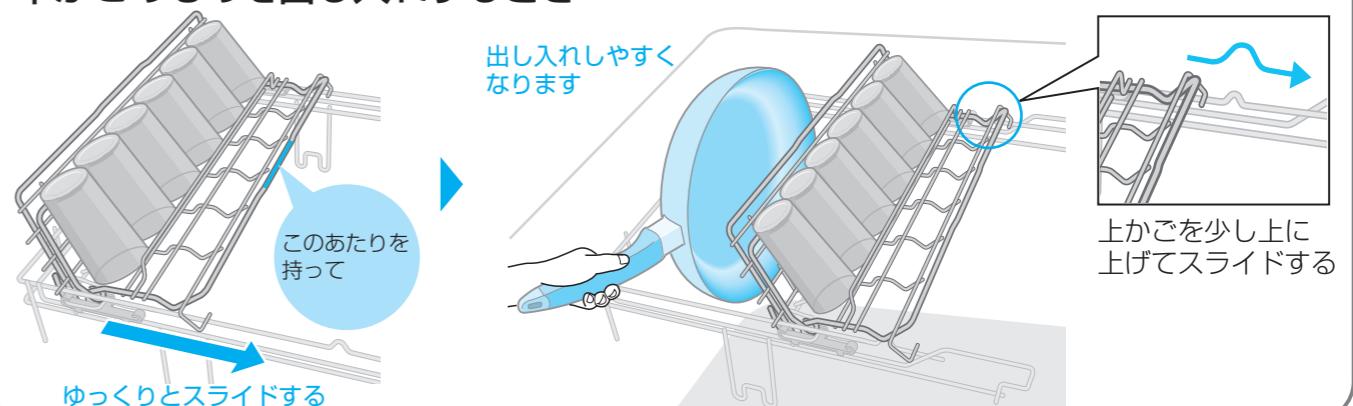


大皿やお茶ポットなど



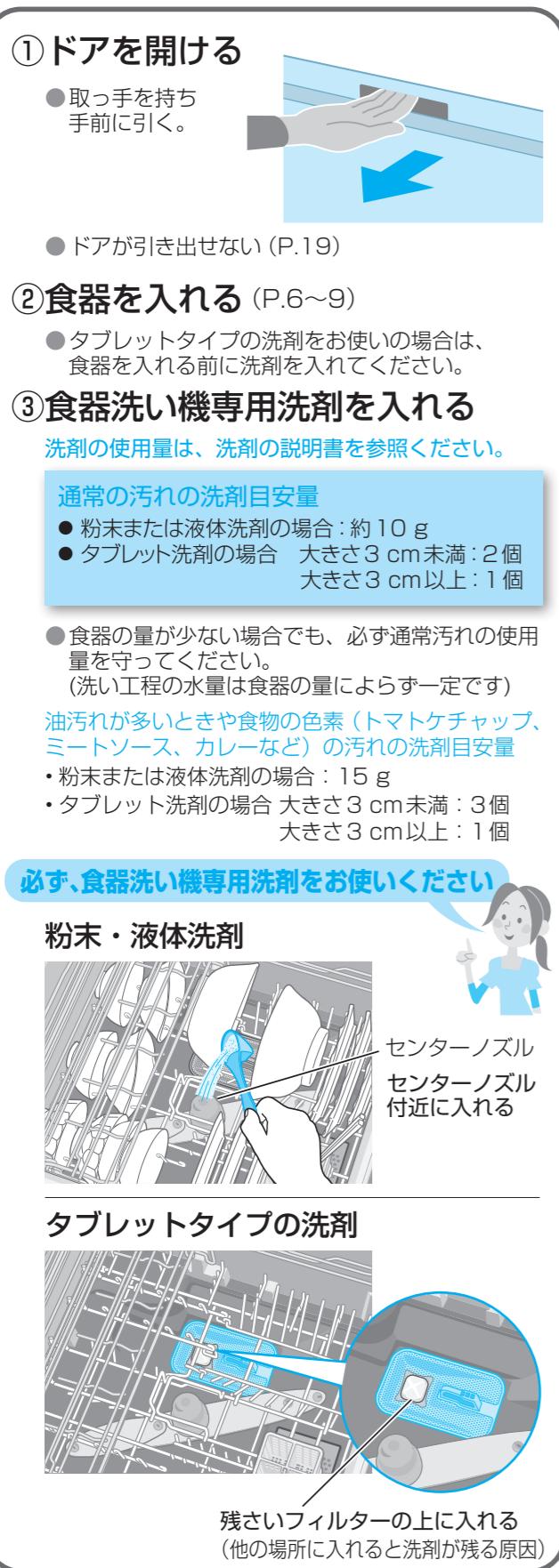
使い方

下かごのものを出し入れするとき

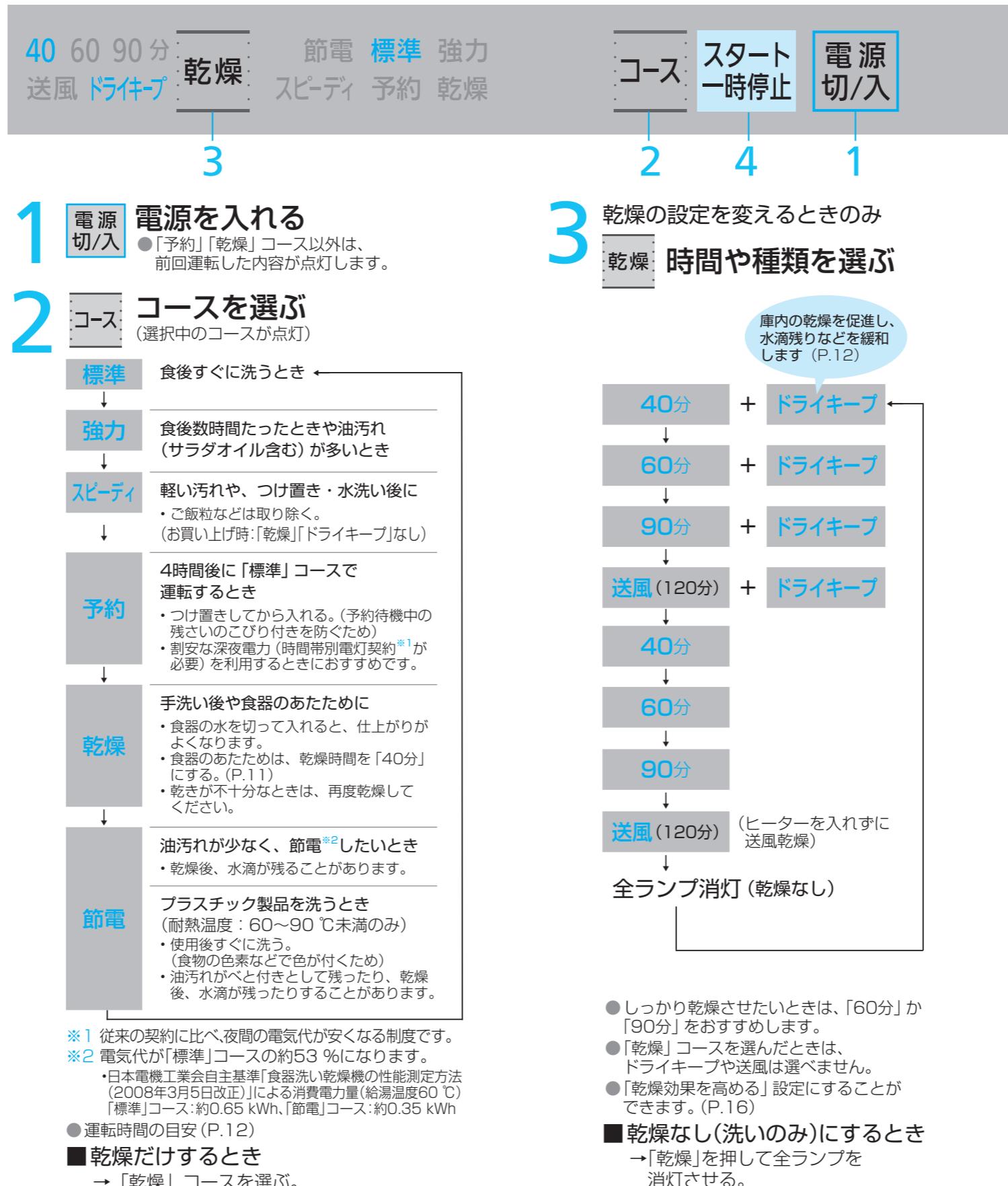


食器を洗う/乾燥する

準備



使い方



使い方

運転時間の目安

●下表の合計時間には、「ドライキープ」運転の時間は含んでいません。

運転内容	洗い	すすぎ	乾燥	ドライキープ (80~120分)
------	----	-----	----	---------------------

●50 °C以上の高圧水流により、洗い・すすぎ工程で除菌^{*}します。

給湯60 °Cの場合 (水圧0.3 MPa、室温20 °C)					
コース	合計時間(約) (ドライキープを除く) 運転内容・時間				
標準	50 Hz 115分 ^{*1} 60 Hz 110分 ^{*1}	50 Hz 30分 60 Hz 25分	45分(3回)	40分	ドライキープ
強力	50 Hz 190分 60 Hz 185分	50 Hz 43分 60 Hz 38分	87分(4回)	60分	ドライキープ
スピーディ	28分	10分	18分(2回)		
予約	50 Hz 115分 ^{*1} 60 Hz 110分 ^{*1}	50 Hz 30分 60 Hz 25分	45分(3回)	40分	ドライキープ
乾燥	90分	90分			
節電	50 Hz 205分 60 Hz 200分	50 Hz 40分 60 Hz 35分	45分(3回)	120分	ドライキープ

- 「標準」コースより低い温度で洗います。
- ヒーターを入れずに、送風で乾燥します。

*1 エコナビ運転すると、短くなります。

エコナビ

食器や汚れの量をセンサーで検知し、室温に合わせ、乾燥時間やすすぎの回数、加熱量を抑えて運転します^{*2}（「標準」「予約」コースのみ）



点滅（検知中）



点灯（エコナビ運転中）



消灯（エコナビ運転なし）

- 使用水量を最大約20%、消費電力量を最大約15%削減^{*3}します。

*2 食器の汚れ・種類・設置状態・室温・水温・水道水圧の変化によっては、正しくエコナビ運転しない場合があります。（重い食器や、カレーなど色付きの汚れが多いとき・運転中にドアを開けたとき・給湯機との接続時で給湯温度が高いときなど）

*3 エコナビの比較測定（最大値であり、食器の量や汚れなどにより異なります）

エコナビ運転しない場合→した場合

・使用水量:約12.5 L→約10 L

・消費電力量:約0.65 kWh→約0.55 kWh

●日本電機工業会自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法（2008年3月5日改正）」に基づき、給湯温度60 °Cで測定。

ドライキープ

庫内の乾燥を促進し、食器・庫内の露付きやにおいのこもり、水滴残りを緩和します

- 乾燥終了後、室温に応じて約80~120分、ヒーターを入れずに送風と停止を繰り返します。
- 電気代:約0.8円
(室温20 °C・税込単価27円/kWhで算出)
- ドライキープを運転の途中で止めたいときは、電源を切ってください。
(乾燥までは終了しています)

★試験内容

- ・試験機関名：(一財)日本食品分析センター
- ・試験方法：寒天平板培養法
- ・試験成績書発行年月日：2019年10月31日
- ・試験成績書発行番号：第19112124001-0101号
- ・除菌方法：加熱高温水噴射方式
- ・除菌対象：庫内食器類
- ・試験結果：99 %以上の除菌効果
- 1種類のみの菌で実施。
- 除菌効果は、食器の量や位置、汚れの程度により異なります。

お知らせ

- 運転内容・時間は、お買い上げ時の設定の場合です。
- 乾燥の時間や種類は変更できます。（P.11）
- 運転時間は、設置状態・室温・水温・水道水圧の変化などにより長くなることがあります。
 - ・水温が低いときは、水温20 °Cのときより洗い～すすぎが約30~60分長くなります。
 - ・室温15 °C以下時は、乾燥が約20~30分長くなります。
 - ・乾燥なしを選んだ場合は結露防止のため、すすぎ後、約5分間は送風運転を行います。（「スピーディ」コース以外）

- すすぎの最後は、加熱すすぎになります。
 - ・「標準」「予約」は約67 °C。
 - ・「強力」は約73 °C。
 - ・「スピーディ」は約55 °C。
 - ・「節電」は約60 °C。

- お住まいの地域の電源周波数（50 Hz/60 Hz）により、運転時間は異なります。

使い方

給水20 °Cの場合 (水圧0.3 MPa、室温20 °C)					
コース	合計時間(約) (ドライキープを除く) 運転内容・時間				
標準	50 Hz 148分 ^{*1} 60 Hz 143分 ^{*1}	50 Hz 38分 60 Hz 33分	70分(3回)	40分	ドライキープ
強力	50 Hz 220分 60 Hz 215分	50 Hz 55分 60 Hz 50分	105分(4回)	60分	ドライキープ
スピーディ	54分	10分	44分(2回)		
予約	50 Hz 148分 ^{*1} 60 Hz 143分 ^{*1}	50 Hz 38分 60 Hz 33分	70分(3回)	40分	ドライキープ
乾燥	90分	90分			
節電	50 Hz 230分 60 Hz 225分	50 Hz 40分 60 Hz 35分	70分(3回)	120分	ドライキープ

お手入れする

残さいフィルター

毎回必ず

取り外して、水洗いする

目づまりすると洗い上がりが悪くなり、カビやにおい、水漏れの原因になります。

かごを倒して、残さいフィルターを取り出す
下に残さいがある場合は、取り除く。
(水が残っているのは異常ではありません)
月に1回、残さいフィルターの下をブラシでお手入れする。

お願い
ヒーターカバーに残さいが付着したときや食器類が落下したときは、取り除いてください。
(つめなど傷つけないように気を付ける)

ノズル

月に1回

取り外して水洗いし、残さいなどの汚れを取る

汚れが詰まると、洗い上がりが悪くなったり、水漏れしたりする原因になります。

センターノズル
回転ノズル
ノズル弁

回転ノズル

- 取り外し方**
中央を持ち、真上に引き抜く。
●回転ノズルの中の水がこぼれる場合があります。
- 取り付け方**
「カチッ」と鳴るまで押し込む。
●取り付けた後、手で軽く回ることを確認してください。
正しく取り付けないと、食器が洗えません。

センターノズル

- 取り外し方**
▼をIまで回し、
真上に引き抜く。
- 取り付け方**
ノズル弁を入れ、
逆の手順で取り付ける。
ノズル弁を入れないと、食器の
洗い上がりが悪くなります。

かご・小物入れの取り外し方／取り付け方

庫内やノズルのお手入れ時は、かごを取り外してください。

■上かご

■下かご

■小物入れ

良い例 良い例
悪い例 悪い例
この位置に取り付ける

ドア・庫内・排気口・タンクのふち

月に1回

よく絞った柔らかい布でふく

ドアと枠の間に、水が入らないようにしてください。(ドアにしみができたり、変形する原因)

庫内
ドア
枠
タンクのふち
排気口
念入りにふく
ドア

庫内・配管のお手入れ

通常の汚れの洗剤目安量の1.5倍の食器洗い機専用洗剤を投入し、食器を入れずに「強力」コースで運転する。(P.10)
(経路の詰まりなどによる水漏れや故障の防止)
粉末洗剤をおすすめします。
(タブレット洗剤の場合：
大きさ3 cm 未満：3 個
大きさ3 cm 以上：1 個)

庫内が白く汚れたとき

食器洗い機専用の庫内クリーナーをご利用ください。(別売・例：N-P300 → P.23)

お願い

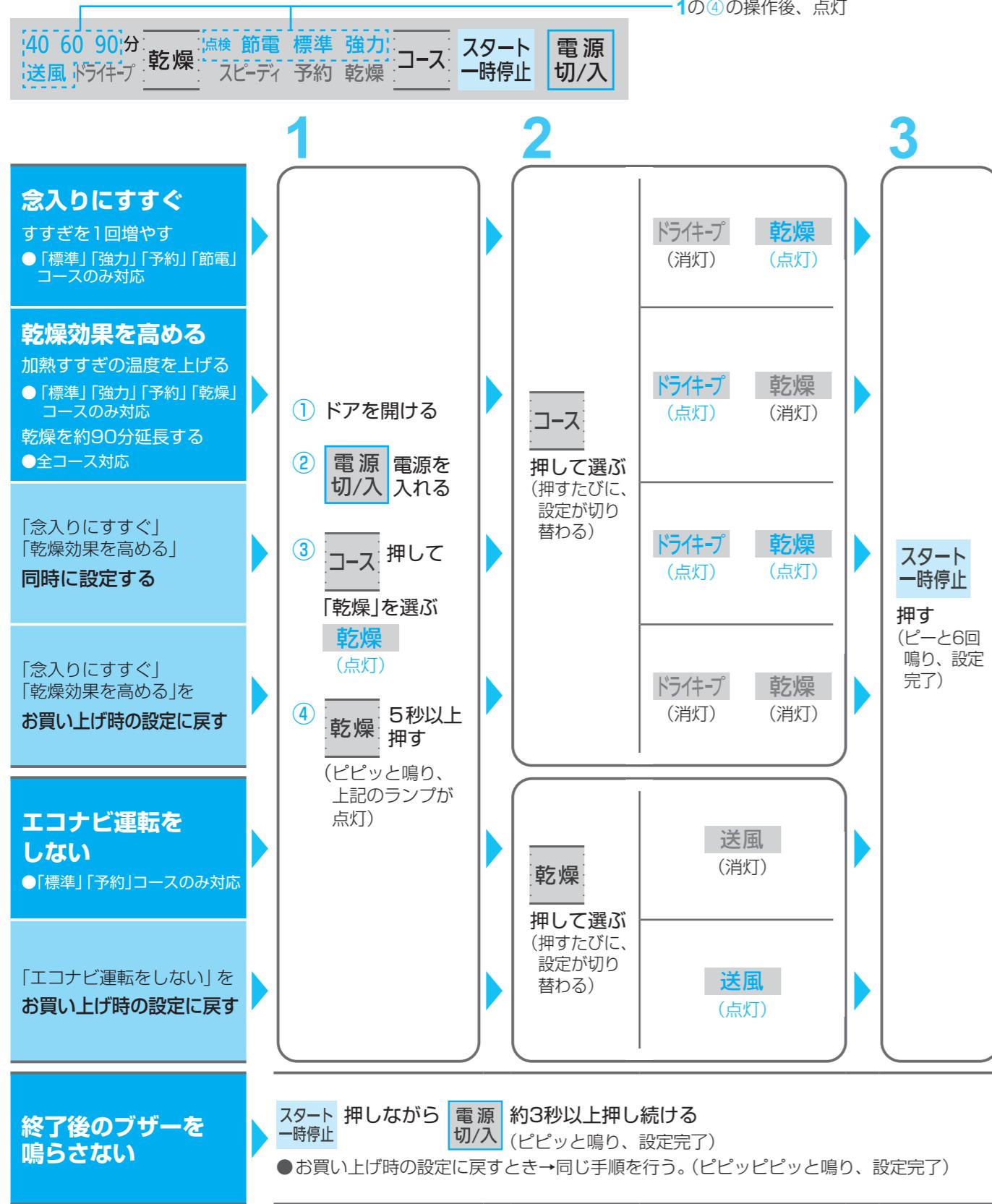
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。
- ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。
(水漏れや破損、異常報知などの原因)
修理・サービスが必要となり、保証期間内でも保証の対象外です。

お願い
漂白剤・洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・殺虫剤などは使わないでください。(傷・変形の原因)

必要なとき

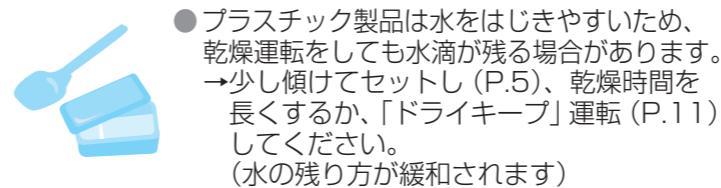
設定を変える

お好みに合わせて、使い方の設定を変えられます。



仕上がりが気になるとき

プラスチック製品の乾きが悪い



- プラスチック製品は水をはじきやすいため、乾燥運転をしても水滴が残る場合があります。
→少し傾けてセットし (P.5)、乾燥時間を長くするか、「ドライキープ」運転 (P.11)してください。
(水の残り方が緩和されます)

食器の底のくぼみに水滴が残る



- くぼみや凹状のところには、水が残ります。
→少し傾けてセットし (P.5)、乾燥時間を長くしてください。
(水の残り方が緩和されます)

「スピーディ」コースの乾きが悪い

- 加熱すすぎの温度が低いため、乾燥時間が短いときや「送風」乾燥を選んだときに、乾きが悪くなります。
→追加で「乾燥」コース (60分または90分) で運転するか、「乾燥効果を高める」設定にすることをおおすすめします。(P.16)

プラスチック製品が変形する



- プラスチックは熱の影響で変形するおそれがあります。耐熱温度を確認してコースを選んでください。
 - 耐熱温度60 °C未満は、洗えません。
 - 耐熱温度60 °C~90 °C未満は、「節電」コースで運転し、「送風」乾燥を選んでください。
 - 耐熱温度90 °C以上はどのコースでも使えますが、「強力」コースでは繰り返し洗わないでください。

- 弁当箱などは、上かごに入れてバーで押さえふた(内ふた)は、下かごにセットしてください。(P.8)

ガラス食器が白くくもる



- 表面に小さな傷の付いたガラス食器を高温で洗うと、まれに白くくもることがあります。
- クリスタル製食器は、白くくもるため入れないでください。
- ひどい油汚れは、油分が残ることがあります。食器洗い機専用洗剤を多めに入れ、「強力」コースで運転してください。(P.10)

ガラスカップに白いあとが残る



- 水に含まれているミネラル分が原因です。
→こびりついた白いあとは、レモン汁や酢を付けて手洗いすると、取れやすくなります。

黄ばむ/黒ずむ



- 水に含まれている鉄分や茶しづなどが原因です。
→ときどき食器を手洗いしてください。

粉末洗剤が残る

- 洗剤がかたまっていますか。
→碎いて入れてください。

汚れが落ちない



- 食器洗い機専用洗剤を入れましたか。(P.3, 10)
- 汚れに応じて、適切な量の食器洗い機専用洗剤を入れましたか。(P.3, 10)
- 食器がかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めていますか。(P.5)
- 食器を重ねて入れたり、入れる向きを間違っていますか。(P.5~9)
- 残さいフィルターが目づまりしていますか。
→水洗いしてください。(P.14)
- 焦げ付きは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。(P.4)
- 井戸水などミネラル分の多い水を使用している場合は、食器洗い機専用洗剤を多めに入れてください。

よくあるお問い合わせ



運転しない

- ドアは確実に閉まっていますか。

においが気になる

- ゴムや樹脂の
ようなにおい
- ご購入後しばらくは、機器
(ゴムや樹脂) のにおいが
する場合があります。

- 乾燥時
のにおい
- ヒーターに油分が付いた
場合、熱によってにおいを
発することがあります。
(洗い・すぎだけで長期間
運転したあと、乾燥運転し
た場合もにおいがします)

- 食器洗い機専用洗剤を
標準量の約1.5倍入れ、
「強力」コースで運転して
ください。(P.10)
(タブレット洗剤の場合：
大きさ3 cm 未満 3 個
大きさ3 cm 以上 1 個)

- 排水溝の
ようなにおい
- 長期間使用されなかったり
「乾燥」コースを繰り返したり
すると、異臭がすることが
あります。
→「スピーディ」コースで
運転してからご使用
ください。

- 魚などの
におい
- 残さいフィルターに、魚の
皮などが残っているためです。
→ブラシでていねいに
洗ってください。(P.14)



残さいフィルターの下に水が 残っている

- 排水ポンプの構造上、
水が残りますが
異常ではありません。



庫内・食器に水滴が残る

- 食器が乾いていても、庫内やタンクのふちなどに
水滴が残ることがあります。(故障ではありません)
- 食器の入れ方や材質によっても、水滴が残る
場合があります。



- 「送風」乾燥の場合や室温などの条件によ
っては、乾きが悪くなります。
- 水滴が多い場合は、次のいずれかを
お試しください。
 - ・ドライキープ運転を設定する。(P.11、12)
 - ・乾燥時間を長く設定する。(P.11)
 - ・「乾燥効果を高める」設定にする。(P.16)

音が気になる

- ノズルからの
噴射始めの
「コトッ」音
- 噴射する前に、ノズルが
順次切り替わるときの音
です。(故障ではありません)

- 運転中の
大きな音
- 残さいフィルターが目づまり
すると、運転中にポンプの音
が急に大きくなることがあり
ます。(故障ではありません)
→残さいフィルターを
お手入れしてください。
(P.14)

- 固形物の汚れが多い食器
は、入れる前に汚れを取り除いて
ください。(P.4)
- 乾燥運転中だけでなく、洗浄
運転中にも排気口の結露を
抑制するためのファンの動作
音がします。

- ドアを閉めたときの音
- 「カタン」と部品の作動音が
しますが異常ではありません。

故障かな？

まずは、次の内容をお調べになり、異常のあるときはすぐにお買い上げの販売店へお知らせください。

こんなとき

- プラスチック食器が
ヒーターに落下し、固着した

ドアが引き出せない

- 洗い中やすすぎ中に
噴射音が止まる

庫内や排気口から 泡が多量に発生する

排気口周辺が結露する

スタート後、 すぐに排水が始まる

運転時間が長い

ご使用につれ、庫内が 白くくもってくる

凍結した

断水した

停電した

ブレーカーが落ちた

ここを確認してください

- 販売店にご相談ください。
軽い食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるため、入れないでください。

- まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっていませんか。
無理に開けようとせず、販売店にご連絡ください。

- 約1分ごとに約10秒間ポンプが止まる運転をしています。

- 台所用液体洗剤を少量でも使ったり、食器に台所用液体洗剤が付いたまま入れませんでしたか。
→必ず、食器洗い機専用洗剤をお使いください。(P.3)
・台所用液体洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「スピーディ」コースを2~3回、運転してください。

- ドアを確実に閉めていないと、排気口から出る湯気で結露します。
→排気口の汚れは、よく絞った柔らかい布でふいてください。

- きれいな水で洗うために、ポンプ内の水を排水しています。

- 乾燥後、室温に応じて80~120分間、ドライキープ運転(P.12)をします。
 - ・ドライキープ中は、ドアを開けて食器を取り出せます。
 - ・「ドライキープ」なしの運転もできます。(P.11)

- 水に含まれているミネラル分が原因です。
→庫内は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナー(別売・例:N-P300 → P.23)で洗ってください。

- ①「乾燥」コースを1~2回運転する。(解凍させる)
②「スピーディ」コースで運転できることを確認する。
・長期間使用しない状態で凍結した場合、1~2回運転しても解凍できないことがあります。
→お買い求めの販売店またはお近くの水道工事業者にご連絡ください。

寒冷地など、凍結のおそれのある場合は水抜きを行ってください。

- ①引き出しを取り外す。(P.20)
- ②止水栓(P.20)の下に水受けを置き、止水栓の水抜き栓を開けて水抜きをする。

- ①電源を切り、運転を中止する。
②復旧したら、まず他の蛇口からにごった水を流し、再度運転する。

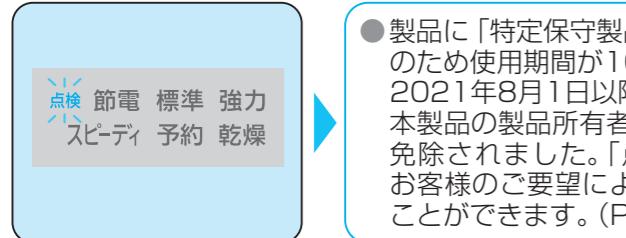
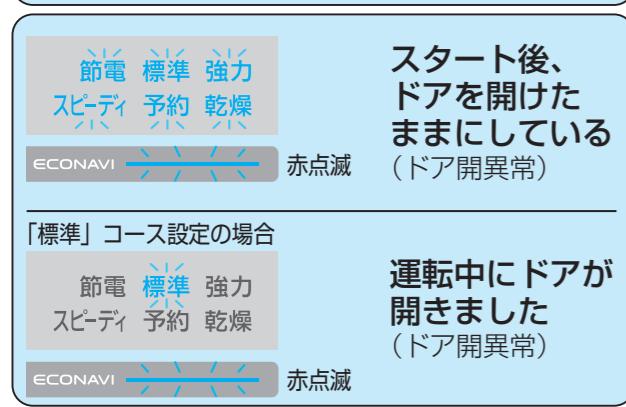
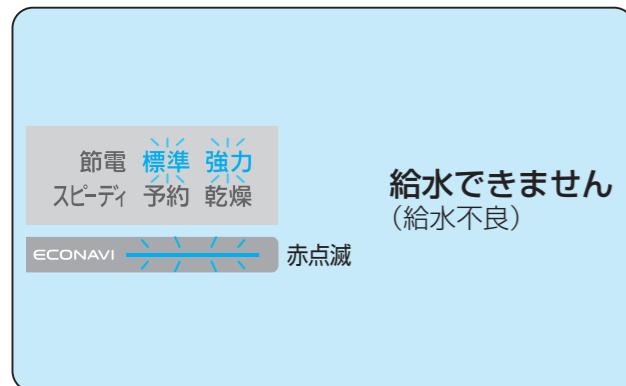
- 復旧したら、電源が入っていることを確認してからスタートしてください。
 - ・停電時の行程からスタートします。
 - ・予約待機中の場合は、予約が取り消され、すぐに運転が始まります。

- ①原因を取り除いてからブレーカーを復帰させる。
②電源が入っていることを確認し、「スタート」を押してドアを閉める。
 - ・ブレーカー作動時の行程からスタートします。
 - ・予約待機中の場合は、予約が取り消され、すぐに運転が始まります。

必要なとき

こんな表示が出たら

ブザーが鳴って次のような表示が出たら、電源を切り、次のことをご確認ください。



以上のことをお調べになり、直らない場合や上記以外の異常が生じた場合は、販売店へご連絡ください。

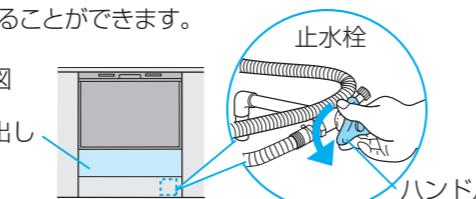
- 「給水不良」や「排水不良」、「ドア開異常」の場合、電源を切ると、ランプが消えブザーも止まります。
- 「水漏れ不良」の場合、電源を切ると、ランプは点滅したままブザーが止まります。(断続的に排水ポンプの音がする場合があります)
- 「コース」を5秒以上長押しすると、前回表示したエラー表示を確認することができます。

■止水栓の開け方

- ①引き出しを取り外す。
・引き出しの後ろに背板がある場合は、背板も外す。
- ②止水栓下部に水受けを置いてハンドルを回し、止水栓を開ける。

参考図

引き出し



●ハンドルは位置・形状が図と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「仕上がりが気になるとき」「よくあるお問い合わせ」「故障かな?」「こんな表示が出たら」(17~20ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切り、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 食器洗い乾燥機

●品番

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間(一般家庭用以外に使用された場合は除く)

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

宿泊施設やオフィスのキッチンなど一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、保証期間内でも原則として保証の対象外となります。このような場合には、短期間で部品交換や清掃が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間10年

当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後10年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談窓口にご連絡ください。

必要なとき

点検のおすすめ

仕様

長期間使用する場合、点検をおすすめします



「設計上の標準の使用期間」を超えて使用された場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

本製品の「設計上の標準の使用期間」^{*1}は、
製造年より10年^{*2}です。

この期間を超えて使用された場合、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

*1 下表の「標準使用条件」の下、適切な取り扱いで使用・維持管理が行われた場合に、安全上支障がないと使用できる標準的な期間として設計上設定される期間です。
(「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」です)

*2 「標準使用条件に基づき算出された数値」で、保証書に記載された保証期間とは異なります。

●標準使用条件 (JIS C 9920-1)

環境条件	電圧・周波数	交流100 V 50 Hz / 60 Hz
	温度・湿度	20 °C・65 % (JIS Z 8703による)
	設置条件	標準設置 (取付設置説明書による)
負荷条件	食器	標準食器 (取扱説明書による)
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 MPa~1 MPa
	給湯・給水	5 °C~60 °C
想定時間	1日の使用回数:	2回
	1回当たりの使用時間 (取扱説明書による)	
	1年の使用日数:	365日

●業務用等、本来の目的以外の方法でご使用の場合や標準使用条件の環境条件・負荷条件・想定時間と異なる場合

短い期間で経年劣化が発生する可能性がありますので、「設計上の標準の使用期間」よりも早期の点検をおすすめします。

お知らせ

■本製品は、2021年8月1日以降、消費生活用製品安全法の特定保守製品から除外され、長期使用製品安全点検制度の対象外となりました。

これに伴い、本製品の製品所有者が法的に求められている所有者登録の責務、点検期間内に点検を実施する責務が免除されます。



製品に「特定保守製品」表示のある場合は、使用期間が10年を超えると「点検」ランプが点滅する設定になっていますが、そのままお使いいただけます。

お客様のご要望に応じて、長期使用により安全性の支障がないかを確認するメーカー点検員による点検(有償)をお申し込みいただくことができます。

- メーカー点検には料金がかかります。
点検の依頼をする際、事前に点検料金に関する情報を必ずご確認ください。
- メーカー点検の点検基準は、長期使用製品安全点検制度と同様です。
- メーカー点検は点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認するもので、継続的な安全を保証するものではありません。

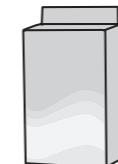
電 源	交流100 V 50 Hz/60 Hz共用	使 用 水 量	約12.5 L(エコナビ運転時 約10 L)
消 費 電 力	洗浄モーター ●洗浄時 : 50 Hz 75 W : 60 Hz 100 W ヒーター 600 W 最大消費電力 : 50 Hz 675 W : 60 Hz 700 W	水 道 水 圧	0.03 MPa~1 MPa
		洗 浸 方 式	回転ノズル噴射式
		すすぎ方 式	ためすぎ 給排水すぎ
		乾 燥 方 式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
外 形 尺 法	幅598×奥行627×高さ450 (mm)	標 準 収 納 容 量	50 点 ・茶わん 7 点 ・汁わん 7 点 ・大皿 7 点 ・中鉢 7 点 ・小皿 10 点 ・カップ 6 点 ・湯のみ 6 点 ・はし ・スプーン ・フォーク
製 品 質 量	約25 kg	食 器 洗 い 機 専用洗剤の 標準使用量	約10 g (粉末洗剤)

●電源を切った状態でも、常時水漏れを検知するために約1.5 Wの電力を消費しています。

別売品

庫内クリーナー (N-P300)

150 g×2袋
1,100円



庫内クリーナー (N-P150)

150 g×1袋
660円



[希望小売価格は2022年4月現在・税込]

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



必要なとき